

広報

くのへ

2018
No.727

10



限界に挑戦し
記録更新目指す
(9月4日、村小学校陸上記録会「関連記事16ページ」)

主な内容	村敬老会……………	2～3	村畜産まつり……………	7
	折爪岳の自然を楽しむ会……………	4	九戸村長杯空手大会……………	8
	坂下良太さんコンサート……………	6	村小学校陸上記録会……………	16



記念品を受け取り喜びの表情を浮かべる出席者

長寿祝い喜び満ちる

村敬老会 75歳以上1387人

9月15日に戸田小学校、H O Zホール、江刺家小学校の3会場で、村敬老会が行われました。今年の75歳以上の招待者は1387人。そのうち587人が出席し、笑顔と苦労と共に過ごした歳月を喜び合いました。

式典は、五枚橋久夫村長のあいさつから始まり、長寿、米寿、喜寿を迎えた出席者一人一人に、記念品や敬老年金が手渡されました。出席者は、喜びに満ち溢れた表情で受け取っていました。上村昇村議会議長からはお祝いの言葉が述べられ、南畷幸県北広域振興局長からも祝電が寄せられました。参加者は多くの人から長寿を祝福されました。

祝賀会には、園児や婦人会、江刺家神楽保存会などがゲストとして出演。踊り



介護予防教室やオドデ塾生などが「ダンシング・ヒーロー」を踊り、会場は華やかムードに



敬老年金を対象者一人一人に手渡していきました



ひめほたるこども園児から花束を受け取る野辺地夫妻



ドラえもん音頭で長寿を祝ったひめほたるこども園児

や歌、ダンス、伝統芸能を披露し祝福しました。また、園児から花束が手渡され、これからも健康で永年にわ

たり生活できるように、祈願しました。介護予防教室の参加者や村長、漆原一三教育



会場が一体となって「青い山脈」を大合唱

長、高橋俊明江刺家小学校長などが「ダンシング・ヒーロー」を踊り、会場は大盛り上がりを見せました。敬老会に訪れた75歳以上の出席者は、料理を味わい、余興を楽しみながら、至福の時間を過ごしました。戸田地区の会場には、9月7日に101歳を迎えた、風張巳之松さんも出席。長寿を皆で祝福し、会場には喜びが満ち溢れていました。



清水の滝で記念撮影し、笑顔を見せる参加者たち



水しぶきを上げ流れ落ちるオドデ様の滝



会話を楽しみながら折爪岳を歩きました

9月6日、折爪岳の自然を楽しむ会が行われました。40人が参加し、村山友会先導のもと、参加者は秋麗の折爪を歩きました。

錫杖の出発し、清水の滝やオドデ様の滝などを巡りながら、コロポックルランドを目指しました。滝谷博さん（田代）による解説を聞き、参加者は解説にうなずきながら、折爪岳に関心を深めていました。

参加者は正午過ぎにコロポックルランドに到着。バスでミレットパーク（軽米

折爪岳の自然を楽しむ会が今年も開催

秋麗の折爪を満悦

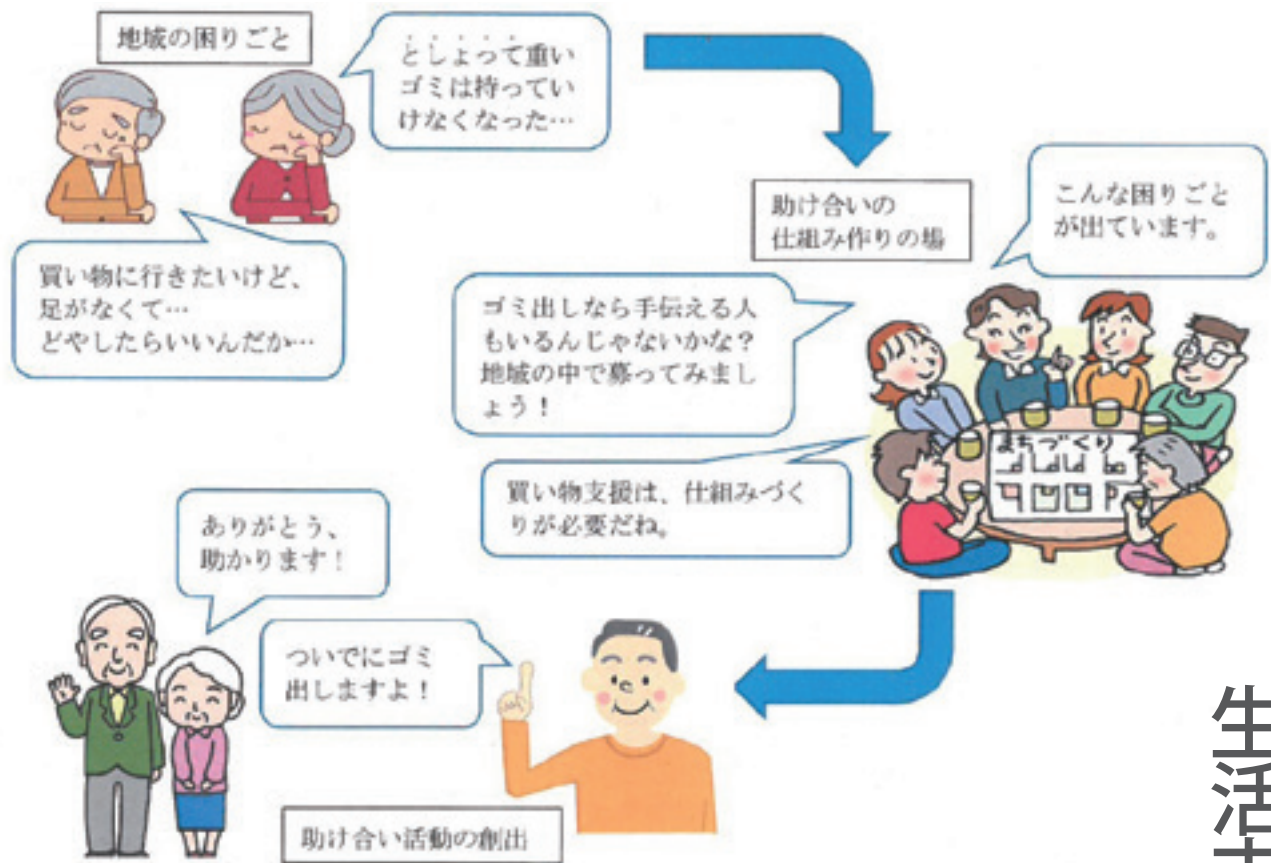


そばやメロンなどをおいしそうに食べる参加者

町)に向かいました。ミレットパークでは昼食休憩をとりました。昼食は山菜そばやおにぎり、野辺地フク子さん（田代）が育てたメロンを食べました。

折爪岳振興協議会とパークアップ教室との合同で行われた折爪岳の自然を楽しむ会。参加者は自然あふれる折爪岳を満悦していました。

助け合いの地域づくりに参加しよう！



生活支援体制整備備事業

皆さんは、5年後、10年後
そしてその先、九戸村をど
んな地域にしたいですか？

当村の人口は6000人
を下回り、高齢化率は40%
を超えました。そんな中「買
い物・通院の足がない」「ご
み出しが大変」など、公
的サービスでは賄えない
ちよっとした困り事の声が
多くあります。

当村では、平成30年2月
26日に行われた支え合いの
村づくりフォーラムをはじ
め、全3回の住民勉強会を
開催してきました。話し合
いの中で、「一緒に考え、取
り組みを進める仲間が欲しい」という声があがって

ます。

「こんな事で困っている」「ちよっとした手助けがあれば安心」「それなら手伝えるよ！」など話し合い、地域住民みんなで考え、子供から高齢者まで安心して暮らせる地域を作りませんか。

人間誰しも年をとります。「互助（お互い様）」でちよっとした困り事を支えるしくみを考えてみませんか。住民主体で地域の助け合いを話し合う研究会を開催します。取り組みに関心のある人、助け合いの地域づくりをすでに始めている人、地域の代表の人など、ぜひ参加ください。

《支え合いの村づくり研究会》

村では、支え合いの村づくり研究会を開催
します。当日参加も大歓迎です。

- 日時 11月7日(水) 午後6時～午後8時
- 場所 村保健センター
- 申し込み・問い合わせ

村地域包括支援センター ☎42
12111 内線121・129



まで伊保内小学校鼓笛隊を先頭にパレード

m u r a n o w a d a i むらのわだい

黄色い羽根配布 & 交通安全パレード 交通事故の防止を願う

9月21日、各小学校前で黄色い羽根の配布、国道340号で交通安全パレードが行われ、交通事故の防止を願いました。

黄色い羽根は、村内の各小学校で交通安全母の会連合会会員や小学校長などの手によって、登校した児童に配布されました。児童はランドセルや服に羽根をつけてもらっていました。また、交通安全パレードでは、鹿島交差点から村役場前までを、伊保内小学校鼓笛隊や村老人クラブ連合会会員などが練り歩き、正しい交通ルールと交通マナーの実施を呼びかけました。

秋の全国交通安全運動の一環として行われた、黄色い羽根の配布と交通安全パレード。日廻瑛奈さん(伊保内小6年)は、「私たちは地域の人に見守られながら、安全に登下校しています。地域の人に感謝をして、交通安全に気をつけながら登下校しましょう」と同級生たちに呼びかけていました。



村老人クラブ連合会会員などが垂れ幕とプラカードを掲げ行進



交通安全の呼びかけをする日向優那さん(伊保内小6年)

まなびや 坂下良太さん 学舎でコンサート 好きな事から夢を見つける

9月13日の九戸中学校では、同校創立40周年記念行事として、卒業生の坂下良太さんによるコンサートが行われました。生徒と地域住民が集結し、壮大な歌声に聞き入っていました。また、「将来の夢って何だろう」と題した講演も同時に行われました。

コンサートでは「荒城の月」や「帰れソレントへ」など11曲を披露。小学校から大学までの声楽にまつわるエピソードを話しました。生徒たちは、軽妙なトークでは笑みがこぼれ、歌が始まると静まり歌声に耳を傾けていました。

坂下さんは、今自分が持っている将来の夢について、生徒に問いかけました。その間に生徒は思い思いの夢を話していきました。その後、坂下さんはこう続けました。「自分がやりたい好きな事をいっぱいやる。そうすると、ずっと続けていたい好きな事が見つかる。それが職業になり、自分の夢になったりする」と話しました。

最後は感謝の気持ちを歌に込め、ドイツ歌曲「献呈」を披露。鳴り止まない拍手に応え、小学生の時に自身が出演したミュージカル曲「わたしのまち」をアンコールとして歌い、コンサートと講演会は幕を閉じました。



朗々とした歌声を披露する坂下さん(右)とピアニストの三國洸さん



訪れた住民一人一人と握手する坂下さん



服を濡らしながらイワナを捕まえる参加者

イワナのつかみ捕り大会 熱き戦いが展開

8月14日、JA九戸村花卉センター^{かき}で、イワナのつかみ捕り大会（戸田元村防犯隊主催）が開かれ、夏休み中の子どもやその親、近所の住民などが参加しました。

当日は30度近くまで気温が上がりましたが、参加者たちは清らかな瀬月内川で涼をとりながら、イワナを捕まえていきました。

捕まらないように素早く逃げるイワナに悪戦苦闘しながらも、協力し合いながら楽しんでいるようでした。

参加者とイワナの熱き戦いが展開され、多くの人で10匹以上捕まえる参加者もいました。



鹿島交差点から村役場前



黄色い羽根をつけてもらう
伊保内小学校の児童



試食会では上質な牛肉が無料で振る舞われました

畜産まつり 食欲の秋を堪能

9月8日、村畜産まつりが新岩手農業協同組合九戸支所駐車場で行われました。共進会では、酪農家が大切に育てた牛42頭が出品。乳用牛と黒毛和種の品質を競いました。

牛肉即売会では、上質の牛肉が安価で購入できるとあって、長蛇の列ができていました。また、牛肉や豚肉などの試食会では、来場者は肉を一口食べては、笑みをこぼしていました。会場には多くの来場者が詰め掛け、上質な牛肉やつきたての餅など、食欲の秋を堪能していました。

家畜共進会において優秀な成績を収めた出品者を紹介します。（敬称略）

《家畜共進会褒賞牛》

表彰区分	乳用牛		黒毛和種	
村長杯	欠端	浩美	千葉	一孝
最優秀賞	未經産の部	田澤 太朋	未經産の部	小笠原義明
	経産の部	欠端 浩美	経産の部	千葉 一孝
優秀賞	第1部	田澤 太朋	第1区	尾友 勝彦
	第2部	欠端 信雄	第2区	馬淵 英樹
	第3部	欠端 浩美	第3区	小笠原義明
	第4部	田澤 太朋	第4区	千葉 一孝
	第5部	欠端 浩美	第5区	大崎 善孝
	第6部	欠端 信雄	第6区	千葉 一孝
	第7部	欠端 信雄		



乳用牛の品質を見定める林田光さん（写真左）



家族に祝福され笑顔の
風張己之松さん(右)

風張己之松さん101歳を祝福

9月7日、風張己之松さん(山根)が101歳を迎えました。五枚橋久夫村長が自宅を訪問し、花束と祝い金を手渡しました。

風張さんはグレーの背広に身を包み、凛とした姿勢で迎え入れてくれました。現在は週1回のデイサービスで入浴を楽しんでいます。自宅には、「これからも元気に自分で歩いていきたい」と目標を掲げていました。



高めた気持ちで
形の部に臨む選手

気持ちを高め優勝目指す

村体育センターでは、9月2日に九戸村長杯第3回空手道選手権大会(村空手協会主催)が開催されました。今大会には、当村や盛岡市、軽米町などから61人が出場。形や組手、基本の3つの部での得点を競い合いました。

形の部では、新人リーグから上級リーグまでの57試合が行われ、基本の部では幼児リーグと新人リーグが



力強く選手宣誓をした
小野寺拍人君(伊保内小1年)

10試合行われました。一方、組手の部は、初級リーグから上級リーグまでの46試合が行われ、各部とも白熱した試合が展開されました。

選手は練習の成果を、思う存分出して優勝を目指しました。また、会場には「ヤー」といった掛け声が響き渡り、選手たちは気持ちを高めながら試合に臨みました。なかには負けてしまい涙を流す選手の姿もあり、仲間が慰める光景も見られました。

当村からは、幼児リーグで下高山瑛大ちゃん(6)が優勝しました。

SSITの指導法を学ぶ



SSITの指導方法を
実際に体験する教員

教育講演会(村教育研究会主催)が7月27日、HOZホールで開かれました。岩手県立大学看護学部の佐藤史教先生を講師に迎え、ソーシャルスキルトレーニング(SSIT)についての講演が行われました。

SSITとは、人付き合いをよりよくする練習の事で、児童や生徒を対象としたSSITの指導方法について、教職員は実際に体験しながら学んでいました。

わが家の人気者

1歳のお誕生日おめでとう☆



いすき
高倉 侑生 ちゃん

10月12日生まれ/長男/泥の木
(父)文哉さん(母)希穂さん

「お姉ちゃんと仲良く
元気に育ててね」
パパ・ママより

◎11月に1歳を迎える赤ちゃんの写真を募集!! 希望する人は10月15日(月)までに、写真(データも可)を広報担当(☎42-2111内線167)までお持ちください。

友達の輪 42

大石 健紀さん

51歳・伊保内下



阿部繁孝商店に勤務しており、中3と小5の娘さんを含めて、家族4人で仲良く暮らしています。

◆趣味は？ 読書をする事ですね。よく図書館に行きます。

◆休みの日は？ 娘が2人ともバレーボールをやっているのので、応援に行きますね。

◆幸せに感じる時は？ 晩酌をしている時です。

◆やってみたいことは？ 最近購入した車でドライブに行く事。また、温泉旅行にも行ってみたいです。

友達の輪をつなげていこうと、自分の友人を紹介していくコーナーです。

むらの文芸

第365回 くのへ俳句会

菅野 岑子

万緑ののしかかりたる一山家
気にかかること一事抱えて明易し
四方の山覆す如青あらし
またたびの花ほろほると城の坂
くちなしの花錆色となる夕べ

冬部 雪女

仲秋や一枚増えし診察券
エプロンにもんぺ姿の案山子立つ

秋草の伸び放題や開墾地
一と刷毛の雲の遊べり花芒
登頂の歓喜の一石ケルン積む

元気スマイル 43

上村 愛子さん

昭和25年12月8日生・67歳(荒谷)



夫の利美さんとその母、息子夫婦と孫2人の7人で、幸せに暮らしています。

◆趣味は？ 健康のためにパークゴルフをしています。

◆元気の秘けつは？ 物事を肯定的に考え、感謝の気持ちを忘れないこと。

◆大変だった事は？ 子育てと仕事の両立です。

◆一番の思い出は？ 農協の女性部として、岩手女性の船の研修で沖繩へ行ったことです。

蛸や今日の命を惜しむかに

三鉄の震災学習秋の旅

葛の花心をわたる風のあり

仲秋となりてこの道気も軽し

弓持ちて外敵ねらう案山子かな

秋草や凶鑑頼りに名を調べ

我忘れ霧中になりて草を取る

最終日今年も雨の秋祭

難聴の我にも響く虫の声

カーテンにびり吸い付く鬼やんま

台風や地震に津波列島揺れ

仲秋の山河澄みゆく在所かな

捨て畑や案山子無用の放置畑

秋草の乱る捨て田や捨て畑

田村 畦畔

館村 青村

秋の灯に一書味読の山居かな

秘やかに灯る夜霧の円通寺

秋灯や村の要の村役場

水澄んで瀬月内川瀬の清か

政実の里や黄金の稲穂波

村人の何かに励む秋日和

【八月席題詠より】

行き先は地面漂う蟻の列

今年こそ夢のふくらむ南瓜見る

胸刻む孫と遊んだ火花かな

碑に注ぐ供養の水や涼新た

迎え火や孫の笑顔も加わりて

四半分の南瓜で足りる核家族

揚花火消えて虚空の空虚かな

やせ畑やごろり転がるどて南瓜

談笑の句友句敵や文月句座

(畦 畔)

(雪 女)

(青 村)



村では

伊保内高校を応援します!!



村では、地域に根差した活動や福祉施設でのボランティア活動、インターハイや郷土芸能委員会の活躍など、九戸村を元気いっぱいしてくれる伊保内高等学校の生徒の皆さんを応援します。その支援内容について紹介します。

【撮影場所：岩手県営運動公園】

青少年海外派遣

海外での交流、学習、経験によって国際理解を促し、将来、世界的視野に立って行動できる人材育成のため、青少年海外派遣事業を実施し、補助対象経費の7割を補助しています。
(1人当たり 補助額 22万円)

進路指導・学力向上対策

特別講習、大学・企業見学会、模擬試験指導、就職活動支援、大学入試に向けた基礎力・応用学力養成のための教材費の助成を実施しています。
(支援額 398万円)

部活動補助

生徒の教育活動や部活動に伴う、バス借上げ代などの補助や野球場・体育施設の無料開放を実施し、部活動の振興を図り、活力ある学校づくりを支援しています。
(支援額 30万円)

夢の実現
A Dream Come True



通学・給食支援

通学バスの定期券・回数券購入の5割以内を補助しています。
また、完全給食を実施しています。
(平成29年度から給食費の半額を村で補助)
(補助額 161万円)

新入生合宿研修補助

高校生の自覚・学習方法・集団生活の心得を学び、生徒と教師の人間的交流を深めるため、新入生の合宿研修を実施しています。
(支援額 12万円)

郷土芸能委員会補助

創立16年目を迎え、本年度は3年連続で神楽甲子園に出場、さらに、全国高文祭に初出場し、優良賞に輝いた伊保内高校郷土芸能委員会を応援しています。
(支援額 32万円)

問合せ：村教育委員会 ☎ 0195-42-2111 (内線 302)

九 戸 中 学 校

新人戦で好成績

9月8日、9日と2日間にわたって、二戸地区新人戦が行われました。バレーボール、ソフトテニス、卓球、野球、柔道の各競技において熱戦を繰り広げました。地域の方々の応援と日ごろのコーチの方々の指導により、多くの選手たちが県大会出場を果たす事ができました。特に、野球競技においては、2日の順延にもかかわらず多くの方々に応援していただき感謝いたします。また、

バレーボール男子、卓球女子は見事団体優勝を果たし、県大会へ駒を進めることとなりました。県大会（後期日程）は、11月17日、18日に行われます。引き続き応援よろしくお願いします。



優勝した卓球女子チーム

▽県大会出場（敬称略）
■団体 バレーボール男子、

伊 保 内 高 校

野球部のこの1年

教諭 小田島 哲男

野球部の部長をしていきます。春の地区大会に出場できるだろうか心配していましたが、7人の新入部員を迎えて単独出場できることになり、1年生も一懸

命練習に励みました。地区予選は残念ながら県大会出場となりませんでした。3年生との最後の夏の大会では、1勝することができた翌日から、新チーム

■個人
卓球女子
柔道男子：千田悠斗
澤田陸

柔道女子：月花美羽
卓球男子：櫻庭貫之
卓球女子：中村みわ
(副校長 山崎弘貴)

として活動しますが、1年生7人のみのため連合にするかどうかの話合いを重ねた結果、単独出場は断念し、軽米高校との連合チームとなりさっそく練習に励みました。軽米高校の4人が1年生のみということ、1年生だけで11人となり8月下旬から始まる秋の二戸地区予選では、初勝利とまでは行きませんでした。

来年度は、単独チームとして出場できるように頑張っていきたいと思っています。今後も、地元の皆様のご声援とご支援をお願いいたします。

Books ◆ 今月のおすすめ図書

ファーストラヴ

島本 理生 著／文藝春秋



第159回直木賞受賞作。なぜ娘は父親を殺さなければならなかったのか？「動機はそちらで見つけてください」と挑発的に言う父親殺しで逮捕された女子大生の心の闇を、臨床心理学士の真壁由紀と訳ありな義弟弁護士が解き明かす。

白鵬伝

朝田 武蔵 著／文藝春秋

白鵬が語る、土俵の真実。1人の男が9年もの長きに渡って国技の頂点に君臨し続けたという事実。大横綱と呼ばれる者だけが知る横綱の栄光と苦悩。「私は幸せだろうか」の真意とは。



10年後の仕事図鑑

堀江貴文・落合陽一 著／SBクリエイティブ



今後、今の仕事や会社はなくなるかもしれないが、それを望みとするか絶望とみるかは自分次第。今、世界が最も注目する日本人研究者の落合氏と圧倒的な行動力で時代の最先端を行く堀江氏が、今、考えられる新たな社会の姿を余すところなく語ります。

たぬきがのったらへんしんでんしゃ

田中 友佳子 作／徳間書店

まじめなでんしゃまじめさん。今日、はじめて「びっくりせん」を走ります。そこへ乗り込んできたのはたぬきのご一行。いろんなことがおこる「びっくりせん」って、どうなる？



○開館時間／平日9時～19時・土日祝9時～17時
○休館日／年末年始

家の中を整えて、転倒予防！

最近、転んだという話をよく耳にします。高齢者の転倒・転落・滑落の事故の半数以上は、居間・階段・廊下など自宅内で発生しています。

本人が自覚しているよりも脚が衰えていると、わずか1〜2センチメートルの段差でもつまずく原因になります。若いころは「おつと危ない」で踏みとどまれたつまずきも、バランス能力が低下している高齢者では、簡単に転んでしまいます。

高齢者は骨がもろくなっていますので、転倒による骨折で要介護状態になる危険性が高いです。転倒しやすい場所や事故の起きやすいところを把握して、転倒を防ぎましょう。

◀ 転倒を防ぐために ▶

- ▽ 玄関など段差の高いところは、踏み台を設置して段差を小さくする
- ▽ 履き物は脱げにくく、底が滑りにくいものにする

- ▽ 床に敷く玄関や台所のマットなどは、裏に滑り止めのついたものにする
- ▽ こたつやストーブなどのコードは、テープなどで固定しておく
- ▽ じゅうたんのへりを固定する
- ▽ 雑誌や新聞などを床に散らかしたままにしない
- ▽ 夜間の転倒防止に足元灯をつける

これから涼しくなつて敷物を交換したり、暖房器具を準備する機会があると思います。危険な箇所がないか、ぜひご家族で確認してみてくださいね。



(保健師 河村 侑乃)

健康生活で医療費の節約を

近年、国民健康保険(国保)の医療費が増えています。日ごろから健康管理に努め、医療機関を上手に利用し医療費の節約に努めましょう。

■ 健康が第一

医療費の節約には健康であることが何よりです。食生活と運動と休養のバランスが取れた生活を送ることを心掛け、不摂生な生活をしているときは見直し、健康な体づくりに努めましょう。

■ 早期発見と早期治療

健康管理には健康チェックが重要です。村や職場が実施する定期的な各種検診は必ず受診し、病気の早期発見とその治療に役立てましょう。

■ 医療機関へのかかり方

同じ病気でお医者さんを変えて受診すること(重複受診)や、必要以上に薬を欲しがることを控えることで、医療費を節約できる場合があります。重複受診は、初診料や検査料、薬代などの医療費がかかります。治療の不安から重複受診をしてしまいがちな人は、納

得するまで担当医師に質問し、治療の不安を解消しましょう。

■ ジェネリック医薬品

ジェネリック医薬品とは、先発医薬品の特許期間が過ぎてから製造販売される後発医薬品のことです。開発費用が不要なため、薬の主成分や効能は同じで低価格のものがあります。担当医師・薬剤師に相談し、利用可能なきには利用することで医療費を抑えることができます。

■ 交通事故などによるけが

交通事故など(第三者行為)のけがは、通常、加害者が治療費を支払いますが国保を使用することもできます。その場合、医療費を国保が立て替えた後に加害者に請求するため、国保担当に届け出をすることが法令で決められています。届け出には印鑑と保険証と人身事故の証明書が必要です。また、加害者と示談するときには十分考えてから決めるようにしましょう。万が一に備え、自分や家族を守るために運転手は任意保険にも加入しましょう。

納めた年金保険料は課税所得から控除

国民年金保険料は社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象は、平成30年中に納めた保険料（過年度分、追納分も含む）の全額です。また、家族の分も合わせて控除が受けられます。

平成30年10月1日までに保険料を納付した人には、11月上旬に日本年金機構から控除証明書が送ら

れます。年末調整や確定申告を行うときには必ずこの証明書が保険料の領収書の添付が必要です。なお、10月から12月末日までの間には、翌年の2月上旬に控除証明書が届きます。

国民年金は、税法上も老後も万一の時にも心強い制度です。保険料はきちんと納めましょう。

消防署たより

問 二戸消防署九戸分署 ☎ 42 3 1 1 9

119番通報の適切な利用

落ち着いて119番通報できるように正しい通報要領を身につけましょう。

＜119番は緊急通報専用＞

119番ではなく九戸分署に連絡した場合、到着時間が遅れます。119番にかけることで、素早く現場に行くことができます。

＜119番のポイント＞

- 何があったのか：火災・救急・事故など
- 誰が：救急車が必要な人の名前など
- 場所：市町村名・住所・目標物など
- 状況：けがの状態など
- 通報者の情報：住所・名前・電話番号など

村内の火災・救急（8月分）

区分	件数	1月からの累計	前年比
火災	0件	4件	+4件
救急	24件	194件	+2件

みんなできつくる安心の街

■ 全国地域安全運動

安心して暮らせる地域社会実現に向けた意識を高めるため、全国地域安全運動が実施されます。

▽ 運動期間

10月11日（木）～10月20日（土）

▽ 運動重点

- ① 子どもと女性の犯罪被害防止：不審な人物を見かけたり被害にあつたりした場合には、すぐに通報してください。
- ② 特殊詐欺の被害防止：お金に関する電話は詐欺と疑い、まずは家族や警察に相談しましょう。
- ③ 鍵掛けの励行：ここは大丈夫と油断することなく、鍵掛けに努めましょう。

■ 旧軍用拳銃が眠っていませんか

いまだに、戦時中の軍用拳銃を形見や遺品として保管している人がいます。旧軍用拳銃は遺言品であっても所持が禁止されています。思わぬ事故や犯罪に使われる危険もありますので、警察への相談、届出をお願いします。

■ 高齢者を交通事故から守る

10月17日（水）から10月31日（水）

まで、高齢者の交通事故防止県民運動が実施されます。

▽ 運動重点

- ① 人も車も自転車も「止まって確認」：「止まる」「見る」「待つ」でしっかり安全確認しましょう。
- ② 反射材着用で目立って事故防止：反射材用品は足や腕など動きのある場所に付けると効果的です。
- ③ ライトの早め点灯：夕暮れ時は交通事故が多発します。ライトはドライバーの視認性を高めるだけでなく、周りの車両や歩行者に自分の存在を知らせるという大きな効果があります。

村内の交通事故（8月分）

区分	件数	1月からの累計	前年比
人身事故	1件	4件	±0件
物損事故	4件	49件	+14件
負傷者	1人	5人	±0人
死亡者	0人	1人	+1人
飲酒運転者	0人	0人	-1人

◎ 村の交通死亡事故ゼロ日数……112日（8月31日現在）



小中学校建設等整備委員を募集

村教育委員会では、「村小中学校建設等整備委員会」の委員を公募しています。詳細は村ホームページに掲載しています。「望ましい教育環境基本計画」も掲載中です。

■問い合わせ 村教育委員会教育総務班 (☎ 42-2111 内線 302)

防犯活動に取り組もう

10月11日から、全国地域安全運動が始まります。家庭や事業所での安全確保、地域における防犯活動に取り組みましょう。

■期間

10月11日(木)～10月20日(土)

まち魅力創造セミナー久慈市で開催します

県では、出店に関心を持っている人などを対象に、「まち魅力創造セミナー」を久慈市で開催します。

■日時 11月17日(土)

午後1時30分～午後4時

※交流会は、午後4時15分から午後5時15分まで。

■場所 道の駅くじ やませ土風館多目的ホール

■内容 講演、取組事例報告など

■費用 無料

※交流会参加者は、別途1,500円。

■申込期限 申込書やメール・FAXにより、11月9日(金)まで。

■申し込み・問い合わせ 県商工労働観光部経営支援課 (☎ 019-629-5546)

県道一戸山形線迂回のお願い

豪雨災害により、県道5号一戸山形線の小倉トンネル約1キロメートル手前が全面通行止めになっています。

復旧までの間、県道24号二戸九戸線へ迂回をお願いします。



■問い合わせ 県北広域振興局土木部二戸土木センター道路河川環境課 (☎ 23-9209)

休日当番医 (9:00～17:00)

月	日	医療機関	電話
10	7	ほそかわ小児科クリニック	26-8100
	8	小野寺内科医院	33-2505
	14	よこもり眼科クリニック	22-2230
	21	千葉耳鼻咽喉科医院	26-8133
	28	小野寺クリニック	46-2822
11	3	おりそ内科循環器クリニック	22-2251

休日当番歯科医 (9:00～12:00)

月	日	医療機関	電話
10	7	ぽっぽ歯科クリニック	31-1182
	8	小野寺歯科医院	33-3050
	14	宮沢歯科医院	46-2953
	21	ほんだ歯科クリニック	23-9591
	28	菅原歯科クリニック	23-1180
11	3	森川歯科医院	23-6361

ごみ収集日 10月

収集区域	瀬内内/宇堂口/泥の木/平内/妻の神戸田上・下/館の下山根/荒谷/ニツ家	鹿島/伊保内上・下川向/南田	小倉/長興寺上・下大向/五枚橋/荒田雪屋/田代/柿の木江刺家上・下/道地丸木橋/山屋/細屋
燃えるごみ	毎週水曜日	毎週木曜日	毎週金曜日
ビン・金物	10月1日(月)	10月2日(火)	10月15日(月)
空き缶	10月16日(火)	10月22日(月)	10月23日(火)
粗大ごみ	10月9日(火)		
紙・プラ類	10月11日(木)	10月17日(水)	10月25日(金)

※指定日に、指定の袋で出しましょう。

☎ 住民生活課保健衛生班 ☎ 42-2111 内線 123

RWC開幕1年前イベントを開催

ラグビーワールドカップの開幕に向けて、開幕1年前イベントを開催します。

■期日

10月6日(土)・7日(日)

■場所

釜石市民ホール「TETTO」

■ゲスト(予定)

中川家、ラグビー日本女子代表選手、志田友美、アンダーエイジ

■ステージイベント(予定)

トークショー、郷土芸能など

■会場イベント(予定)

ストリートラグビー、キックゲーム、的当てゲームなど

■問い合わせ 県文化スポーツ部 RWC 2019 推進室 (☎ 019-629-6798)



人のうごき

(平成30年9月1日現在)

●人口	5,826人	(-10)
男	2,800人	(-3)
女	3,026人	(-7)
●世帯数	2,170世帯	(-2)
	(カッコ内は前月比)	
転入	2人	(63人)
転出	2人	(99人)
出生	0人	(13人)
死亡	10人	(78人)

(カッコ内は1月からの累計)

スタッフくのへ+



就農について 相談しませんか

農業に興味・関心のある人に農業を始めるまでの流れや、知識や技術の修得方法についてアドバイスします。

■日時 10月28日(日)
午前10時～午後1時

■場所 村体育センター

■対象者

新規就農を希望している人、農業法人などへの就農研修を希望している人、農家の後継者など

■費用 無料

■問い合わせ 村農林建設課農地農政班 (☎ 42-2111 内線 243)

専門医師による 補装具の巡回相談

専門の医師による、身体障害者補装具の巡回相談を開催します。

■日時 11月30日(金)
午前11時～午後2時

※受付は午前11時30分まで。

■場所 二戸市総合福祉センター

■内容 義肢・装具など補装具

■申込期限 11月15日(木)

※予約制となっています。

■問い合わせ 村住民生活課地域福祉班 (☎ 42-2111 内線 203)

編集後記

◆9月21日に交通安全パレードが行われ取材へ。速度を控え、安全運転をしようと心に誓いました。◆日没の時間が早まっています。午後4時にはライトを点灯するようにしましょう。「自分が見えるから」ではなく、「相手に自分の車を早期発見してもらう」ために早め点灯を心掛けましょう。(前川)

郷土料理の 講習会開催

カシオペア食の技研究会では、郷土料理の講習会を開催します。

誰でも参加できますので、気軽に参加してください。

■日時 11月26日(月)
午前9時30分～午後2時

■場所 村山村開発センター

■内容 だまこ汁、冬野菜サラダ

■費用 500円

■定員 先着15人

■申込期限 10月31日(水)

■申し込み・問い合わせ 村農林建設課 (☎ 42-2111 内線 243 担当:大谷)

県民の森で 観察会開催

岩手県県民の森では、さまざまな行事を開催します。(要予約)

＜＜秋の自然観察会＞＞

■日時 10月21日(日)
午前10時～正午

■集合場所

県民の森森林ふれあい学習館

■費用 300円

■定員 先着20人

＜＜野鳥観察会＞＞

■日時 10月28日(日)
午前9時～午前11時

■集合場所

県民の森森林ふれあい学習館

■費用 500円(温泉入浴券つき)

■定員 先着20人

■申し込み・問い合わせ 森林ふれあい学習館フォレスト i (☎ 0195-78-2092)



女子800メートルでゴールに向けてラストスパートをかける選手

小学校陸上記録会

全身全霊をかけ挑戦

9月4日、村総合運動場にある陸上競技場では、村小学校陸上記録会が開かれました。この記録会に村内5つの小学校から95人が出場。男女合わせて20種目を行い記録を競いました。

太陽が照りつける中で行われた記録会には、3年生から6年生までの選手が出場。200メートル走やジャベリックボール投げ、走り幅跳びなど選手たちは汗を流しながら競技をしました。そして、仲間や先生、家族などからの熱い応援の声を背に、それぞれが自己記録の短縮や過去の最高記録を超えられるように挑戦しました。選手は全身全霊をかけて競技に取り組みました。

競技の結果、優勝者と記録は以下の通りです。
(敬称略)

【女子】

種目	小学校名	学年	氏名	記録
100 ㊟走	長興寺	4	荒田 蘭瑠	16秒7
	伊保内	5	大石 絆奈	16秒3
	長興寺	6	荒田 珠夢	15秒0
200 ㊟走	長興寺	5	柴田 紗季	34秒3
	伊保内	6	松本 怜実	33秒5
800 ㊟走	戸田	5	西野 実夢	3分00秒5
走り高跳び	長興寺	6	荒田 珠夢	1m15cm
走り幅跳び	伊保内	6	尾友 璃音	3m55cm
ジャベリックボール投げ	戸田	6	橋山 楓香	31m31cm
400 ㊟リレー	伊保内		尾友璃音・松本怜美 上村未音・小笠原利菜	1分03秒8

【男子】

種目	小学校名	学年	氏名	記録
100 ㊟走	江刺家	4	下條道凜斗	16秒0
	江刺家	5	石川 涼雅	15秒5
	伊保内	6	小野家 嵩	14秒0
200 ㊟走	江刺家	5	石川 涼雅	32秒5
	長興寺	6	館本 翔太	33秒3
	長興寺	6	中村 蓮	3分46秒9
1000 ㊟走	長興寺	6	中村 蓮	3分46秒9
走り高跳び	江刺家	5	七戸 祐太	1m25cm
走り幅跳び	伊保内	6	小野家 嵩	3m47cm
ジャベリックボール投げ	伊保内	6	松澤 来也	39m42cm
400 ㊟リレー	伊保内		小野家嵩・館本海陽 斉藤知宏・落安準斗	1分02秒2

男子走り幅跳びでは距離を伸ばそうと疾走

ジャベリックボールを思い切り投げる選手

橋山楓香さん(戸田小6年)が元気いっばいの声で選手宣誓

